

## 12月10日（水曜日）タイムリー研修会



### ○個別の支援計画・指導計画の作成のポイント○

個別支援計画作成のポイントや、個別指導計画作成の流れについてお話していただきました。参加者の各園所で作成している計画を持ち寄り、各年齢別に分かれて自園所での作成の仕方や情報共有の仕方等、グループワークをしました。また、各年齢別の個別支援計画、個別指導計画の事例やポイントについての資料を見ながら、悩んでいること等、グループで、また講師の先生に相談しながら話し合い、より深い学びにつながりました。

**12月**  
December

公私幼保合同研修

## 12月19日（金曜日）タイムリー研修会



### ○子どもの世界を感じよう！ 多様な素材で広がる造形あそび○

造形支援で大切にしたいこと（過程を大切にする等）や造形支援のポイント（環境・導入・褒め方の工夫等）をお話していただきました。また、実際に造形遊びを体験し、大人もなぐり描きを楽しむことができる体験や、個人の作品がグループの作品として生まれ変わる体験などをし、楽しい研修会となりました。



## 12月22日（月曜日）教育・保育理論研修会



### ○自分の名前で絵本をつくろう！○

講師の先生の著書である絵本やパネルシアターを実際に見せていただいたり、絵本やパネルシアターについて内容の意味や楽しみ方等のお話をしていただいたりして、参加者がワクワクした表情で見入っていました。後半は、自分の名前で絵本をつくりました。実際につくってみたことで、『保育の中で、子どもたちと一緒にしてみたい』という感想が多く、明日からの保育を楽しみにされている様子でした。



## 12月24日（水曜日）施設長研修会

### ○不適切保育・虐待の防止を考える ～2025年の改訂を捉えて～○

児童福祉法改定の話から始まり、保育施設における通報義務や児童虐待の防止等に関する法律、各法律に基づく虐待の定義、児童福祉法の改定が目指すもの等、様々なことを学びました。また、保育所や幼稚園等における虐待の防止及び発生時の対応等に関するガイドライン改訂の目的や保育者がとらえるべきポイント、虐待の防止や保育の質の向上のための保育所等における取組についても詳しく学ぶことができました。これまでの概念と定義を整理しながら、ガイドラインに基づく虐待の判断について、事例を基に参加者同士話し合い、学ぶ機会となりました。

### ガイドライン改訂の目的

今般の改正は、子どもや保護者が不安を抱えることなく、安心して保育所等や幼稚園等に通うことを預けられるようにするため、保育所等や幼稚園等の職員による虐待について、通報義務を設け、虐待の未然防止や発生してしまった場合の対応を法定化するものである。

よって基本的には、虐待を行った職員を罰することを目的としたものではなく、保育の改善を目的とする

ガイドライン「はじめに」より抜粋

